



大学院 Newsletter No.29 2023.12

鶴岡サイエンスパークまつり 2023 と 公益と SDGs 連続講座 鶴岡 SDGs バスツアーの紹介

鶴岡サイエンスパークまつり 2023 に出展しました

11月4日(土)、鶴岡サイエンスパークにて初の開催となる「鶴岡サイエンスパークまつり」に出展しました。このイベントは小中高生を対象に、鶴岡サイエンスパーク内の様々な研究機関、ベンチャー企業の活動や研究について、その先に描く未来を企画や体験を通じて学ぶことを目的としています。展示や体験ブースの他に、鶴岡商工会議所実行委員会や鶴岡サイエンスパークで共同研究を行っている企業が、キッチンカーで食べ物の提供を行っていました。

天候はあいにくの雨でしたが、本学は以下の内容で出展し、たくさんの方にご来場いただきました。

【本学の出展内容】

『ジュニアドクター鳥海塾』プログラミングによるゲーム体験と、研究発表、活動内容(理数・情報分野の学習などを通じて能力を伸ばさせる体系的な取り組みの支援など)について紹介。

『研究室紹介』ノヴァコフスキ・カロール講師の研究室の学生が、大型のポスターを用いて「山形県内の方言の分布と地理的・歴史的関係性」など、現在取り組んでいる研究についての発表を行いました。

『鶴南ゼミ』山本裕樹教授が関わる「インターネット望遠鏡」について、VR プラネタリウムを使用し、子どもたちに仮想的な天体観測を体験していただきました。

【その他の出展内容】

『知の拠点庄内』本学ブースの隣では、山形大学農学部、慶應義塾大学先端生命科学研究所、鶴岡工業高等専門学校、本学の4つの機関で構成する「知の拠点庄内」のブースがあり、動画でそれぞれの機関の取り組みを紹介しました。

各ブースではたくさんの質問をいただくなど、子どもたちが積極的に参加している様子で、本学の学生が行っている研究や、学習プログラムについて知っていただくことができました。また、参加された方には、大学および大学院のパンフレットを手にとっていただく方もおり、イベントをきっかけに本学に関心を持っていただけた様子でした。



知の拠点 庄内



公益と SDGs 連続講座 令和5年度第1回 鶴岡 SDGs バスツアー

令和3年度(2021年度)より3年度にわたり開催している「SDGs 連続講座」。令和5年度は今年度の第1回として、鶴岡市が取り組むSDGsの現場を見学するとともに、鶴岡市内の高等教育機関、研究機関を巡り「知の拠点庄内」を体験する「鶴岡 SDGs バスツアー」を11月22日(水)に実施しました。

まずは鶴岡タウンキャンパス内の施設を見学し、その後、鶴岡市政策企画課の藤原萌花氏より「SDGs 未来都市」として認定された鶴岡市のSDGsの目標達成のための取り組みなどについてお話しいただきました。



次に鶴岡サイエンスパークへ移動。一般社団法人鶴岡サイエンスパークの坂井明子氏から、鶴岡サイエンスパークが設立された経緯を説明いただき、研究所からは多くのバイオベンチャーが誕生していること、鶴岡市の高校生を「研究助手」として任用するプログラムなどについてもお話しいただき、その後、研究施設の内部を見学しました。ツアーを通して、「知の拠点庄内」とSDGs実践への理解を深められました。

2023年度(令和5年度)の春学期入学者(修士課程、博士後期課程)を募集しています

●出願受付期間:2023年12月1日(金)~2024年2月2日(金)

詳細は「東北公益文科大学大学院 入学者選抜試験要項」に掲載しています。試験要項の請求は、下記までご連絡ください。

東北公益文科大学 大学院事務室(鶴岡キャンパス)

・住所 〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町14番1号

・電話 0235-29-0555

・メール gs@koeki-u.ac.jp

・ホームページ <https://www.koeki-u.ac.jp/academics/gs/>

